

大 綱 主 要 項 目		事務事業の効率化				
具 体 的 な 項 目		地方公営企業の経営の健全化				
実 施 計 画 項 目		水道事業の健全経営の推進				
担 当 課		水道課		関係課	下水道課	
No.Ⅲ-3-(1)		令和 3	4	5	6	7
実施 年度	実施計画	○	○	○	○	○
	効果又は 数値目標	85.4% (有収率)	85.6% (有収率)	経営の健全化・効 率化 民間委託の拡大 委託事務の整理 費用と効果を検討	経営の健全化・効 率化 民間委託の拡大 委託事業者の選定	経営の健全化・効 率化 民間委託の拡大 民間事業者への委 託開始
進捗 状況	実績	S	A	A	A	
	効果又は 数値実績	85.7% (有収率)	85.0% (有収率)	概ね計画通 りに進行し ている	概ね計画通 りに進行し ている	
現状と課題						
人口減少による給水収益の減少が懸念されることから、長期的な視点に立ち、財源確保、維持管理費の削減等、経営基盤の安定化が重要となっている。また、水道施設の耐震化及び老朽化に伴う施設の更新が必要である。 加えて、普及率向上のため認可区域内の加入促進に努めるとともに、未普及地域においては、要望や経営状況を勘案の上、配水管の整備を行う必要がある。						
課題解決に向けた方策						
上下水道事業のサービスを持続的、安定的に市民に提供していくため、事業の健全経営に向けた取組が必要である。 現在、上下水道料金徴収業務を一部民間委託しているが、事務の効率化・コスト削減が可能な他の事務についても整理し、民間事業者を活用することで効率的な経営に努め、窓口業務の改善等による市民サービス提供の向上を図る。						
具体的な取組内容						
【令和6年度】 上下水道料金徴収業務委託の期間満了に併せ、入札により、令和7年～9年度までの3年間の契約更新を行った。 また、新たな取組として、水道・下水道課で実施している工事受付、検査業務、埋設管等の閲覧業務などを集約し業務効率をあげるため、「上下水道お客様センター（現 料金担当）」、「上下水道工事受付センター（新 給排水工事受付、検査業務）」の設置準備を行った（令和7年4月開設）。						
実績考察（理由、改善すべき点等）						
【令和6年度】 上下水道料金徴収業務において、入札により、適正な価格での契約更新を行った。今後は、さらなるサービスの向上を目指し、実施方法を検討していく。 次年度より、新たに、「給排水工事受付等業務」を加えることにより、業務の効率化と、人件費の削減を実現した。						
考察を踏まえての今後の取組方針						
【令和7年度以降】 上下水道料金徴収業務委託について、今後は、費用対効果を考慮しながら、業務内容の見直しを行い、市民サービスの向上と上下水道事業会計の経営の効率化を見据え、プロポーザル審査を含めた、実施方法の見直しを検討していく。						